

～プラスチック削減を推進～ カトラリー類を木製・紙製へ切り替え

株式会社東急ストア(本社:東京都目黒区)は、プラスチック削減の取り組みとして、店舗で提供しているプラスチック製カトラリー類(スプーン、フォーク、ストロー)を2022年4月1日より、木製・紙製へ順次切り替えいたします。

プラスチックの埋立・自然投棄による環境汚染や海洋ごみ問題など、私たちの生活環境を取り巻く課題が深刻となるなか、当社ではバイオマス製レジ袋の導入および有料化や店頭での使用済みトレイ・ペットボトルのリサイクル回収など、環境に配慮したさまざまな取り組みを実施しています。今回の取り組みは、年間で約21トンのプラスチック削減につながります。

東急ストアでは、「自然環境との融和を目指した経営を行う」という東急グループの経営理念に基づき、持続可能な社会の実現を目指すため、社会的責任を自覚するとともに、地球環境の保全と負荷低減に配慮した事業活動を行っています。これからも、お客さまのご理解とご協力のもと、環境保全活動や社会貢献活動を続けてまいります。

1. 開始日 2022年4月1日(金)より順次

2. 対象店舗 東急ストア・プレッセ全店

3. 内容 店舗レジにて配布している
プラスチック製スプーン、フォークを木製へ変更
プラスチック製ストローを紙製へ変更

※変更後のカトラリー類は全てFSC認証を取得

(FSC認証とは…持続可能な森林活用・保全を目的として適切に管理された森林を認証する国際制度です。認証を受けた森林からの生産品にのみFSCのロゴマークが付けられます。)

【現行】



【変更後】



プラスチック削減の取り組みとして

木製・紙製に 切り替えました

持続可能な豊かな暮らしの実現のため
環境を考えた取り組みを今後も推進していきます。



木製
フォーク



木製
スプーン



紙製
ストロー

必要なとき
必要なぶんだけ



限りある資源を大切に。
リサイクル活動に、ご理解・ご協力をお願いいたします。